

平成29年度

町政

（まちづくり）

懇談会

昨年11月6日から11月14日にかけて、町内4会場で、平成29年度町政（まちづくり）懇談会を開催しました。懇談会の中で町から説明を行った事項や、会場にいられた方々からの意見や質問、要望などの主なものをまとめましたので紹介します。

町からのお願いと連絡事項

●国民健康保険の広域化について

平成30年4月から新たな国保制度が始まります。

この制度により、北海道が新たに国保の運営に加わり、安定的な財政運営の中心となることで、市町村ごとに異なっていた保険料が全道で同じ水準に近づいていきます。（保険料の平準化）

また、今まで個別の市町村で抱えていた問題も全道の市町村で解決していくことになるので、安定した国保制度の運営につながります。

問合せ先 住民課戸籍保険係

●高齢者保健福祉・介護保険に関するアンケート調査結果について

昨年の7月から8月にかけて、高齢者の生活状況や支援ニーズ、在宅介護者の状況などを把握するため、介護予防・日常生活状況調査および在宅介護実態調査を実施しました。

この調査では、介護・介助が必要となった主な原因、地域や自宅での生活を続けていくために必要な支援・サービス、高齢者施策として必要とされている施策などをご回答いただきました。これらは、今後策定する第7期介護保険事業計画の基礎資料とします。

問合せ先 保健福祉課高齢者支援係

●JR札沼線の動向について

これまで、JR北海道に対し札沼線の維持存続を要請するとともに、沿線4町（当別、月形、浦臼、新十津川）の町長による意見交換会を複数回開催してきました。

また、併せて札沼線沿線の町長らによるガイドツアーをはじめとした事業を実施し、札沼線の利用促進を図ってきました。

一方、北海道は、平成30年から、北海道新幹線札幌開業が予定されている平成42年までを計画期間とする、交通政策に関する新たな指針を策定することを発表しました。

加えて、北海道運輸交通審議会のもとに「鉄道ネットワーク・ワーキングチームフォローアップ会議」が設置、開催され、今後、道が有する情報の提供や有識者が地域入りして助言を行うことなどにより、客観的な検討を進めていくとされました。

本町では、沿線4町で路線の維持存続と併せて、地域における最適な交通体系の構築に向け、検討を進めています。

問合せ先 総務課企画係

町全体に 関すること

- 参加者の方からの質問事項
など
- 町からの回答
- ◆現在までの対応状況

◆◆質問事項◆◆

- 国保が広域化されると、この病院にかかっても医療費は同じか。
- 医療費については、これま
でと変わりありません。

■町立病院の体制は今後どうなるのか。

□現状維持を目指していま
す。そのために関係機関・協
力いただける病院などに働
き掛け、医師の確保に努めて
います。

■町内のアライグマの捕獲
数はどうなっているのか。

□農家の方に年間1000〜
1200頭捕獲していただい
ています。アライグマだけ
ではなく、タヌキ、シカなども
多くなっています。

■町は行政区を統合したい
のか。

□区内の人口が減少し、活動

ができない区もあります。押
しつけではないので、地域の
話し合いの中で決めていた
だけだと思います。

◆◆要望事項◆◆

■高齢化に備え、サービス付
高齢者住宅を整備してはど
うか。

□民間企業との連携も視野
に入れ検討します。

■区長の行政委員へのあて
職がブロック毎に公平とな
るよう配慮してもらいたい。
また、区長の行政委員への割
当数を見直してもらいたい。

◆見直しを検討します。

■農業経営に係る人材の確
保について、外国人を受け入
れる制度や若者の農業の経
験の場として、短期間の受け
入れなど対応してもらいた
い。

□人口減少問題なども含め、
農協、商工会とも連携し検討
します。

■マガンの食害対策に補助
してもらいたい。

□鳥獣被害防止対策協議会
が実施している補助制度で
の対応も含め、検討します。

◆既存の補助金で対応しま

す。

■高齢化が進み、車も運転で
きなくなると今の場所に住
めない。市街地にも住むとこ
ろがない。

□交通を確保し、住み慣れた
場所に住み続けられるよう
にすること、また、市街地に
住みたいという方のために
場所を確保することの2つ
の対策を進めていきます。



■札沼線については、存続あ
りきではなく、町民のメリッ
トを考慮し、広く議論して
もらいたい。

高齡化に対応した交通体
系を検討してもらいたい。

町内の交通体系を議論す
るに当たっては、JRの問題
と区別してもらいたい。

□庁内のプロジェクトチー
ムにより検討しています。

◆現在、沿線4町で路線の維
持存続と併せて、地域におけ
る最適な交通体系の構築に

向け、検討を進めています。

■札沼線について、町民も情
報を共有できるように、説明会
を開催してもらいたい。

◆時期を見て開催を検討し
ます。

地域に 関すること

- 参加者の方からの質問事項
など
- 町からの回答
- ◆現在までの対応状況

◆◆要望事項◆◆

中和地区

■月ヶ岡駅前前の信号を町道・
国道の交差点に移設して
もらいたい。

□公安委員会に確認します。

◆平成27年12月に岩見沢警
察署に要望書提出済みです。

札比内地区

■地下水用ポンプの修理費
が高額となるため補助制度
を作ってもらいたい。

□一部補助となるよう検討
します。

■豪雨により増した水が流
れにくいので南札比内地区
の道路側溝の勾配を改善し

てもらいたい。

□現地調査します。

◆平成30年春に調査する予
定です。



●平成29年度町政（まちづくり）懇談会開催結果

日程	地域	参加者
11月6日（月）	北農場・市北・赤川	9人
11月8日（水）	市南・南耕地昭栄・知来乙	9人
11月9日（木）	中和	10人
11月14日（火）	札比内全域	11人